

日本熱測定学会第11回通常総会

日 時 昭和59年11月14日 17時開会

会 場 大阪工業大学記念講堂(第20回熱測定討論会会場)

1. 総会の成立

総会出席者は委任状(219通)を含めて267名、正会員総数(675名)の1/4を超えるので第11回通常総会は会則第17条により成立した。

2. 議 題

- 1) 昭和59年度事業報告承認の件
- 2) 昭和59年度収支決算承認の件
- 3) 昭和60年度役員の内
- 4) 会則の改正決議の件
- 5) 昭和60年度事業計画決議の件
- 6) 昭和60年度収支予算決議の件

1. 昭和59年度事業報告(58.10.1~59.9.30)

(1) 会員現況 ()内は維持会員口数

	58.10.1	入会者	退会者	59.9.30
正 会 員	657名	62	44	675
維持会員	35(67)	1(1)	2(2)	34(66)

※退会者44名のうち9名は2年間会費滞納による退会者

(2) 集会関係

- i) 委員会1回(58.10.6, お茶大), 幹事会4回(お茶大1回, 東京3回), 編集委員会4回(大阪), 役付幹事会2回(59.5.15, 7.30, 東京), 応用熱測定研究グループ会合2回(58.10.6, 59.1.27, 東京)
- ii) 第19回熱測定討論会(58.10.5~7, お茶大)
発表件数 一般 94件(生物科学における熱測定シンポジウムを含む)
特別 3件
参加者数 245名
第20回記念熱測定討論会運営委員会(59.7.28, 大阪)
- iii) 第10回通常総会(58.10.6, お茶大)
- iv) 第9回熱測定講習会(59.3.15~16, 大阪府商工会館, 参加者65名)
第10回熱測定講習会(59.9.5~6, 機械振興会館, 参加者102名)

(3) 共催関係

- 共催: 第27回粘土科学討論会(58.10.12~14, 金沢)
第4回熱物性シンポジウム(58.10.20~22, 神奈川)
第6回溶液化学シンポジウム(58.12.12~13, 大阪)
後援: 国際包接化学会議(59.7.23~27, 東京)
協賛: ワークショップ「微生物系の熱分析」(59.4.21, 大阪)

(4) 出版関係

- i) 会誌「熱測定」の発行
(Vol.10, No.4 44頁 計200頁)
(Vol.11, No.1~3, 156頁 各850部)

内容: 巻頭言1, 論文3, 総合論文1, ノート3, 総説4, 解説2, 講座3, 応用熱測定(小特集9件を含む)12件, その他(資料, トピックス, レポート, 文献紹介等)

- ii) 「熱測定の進歩第1巻」(熱・温度測定と熱分析1983)の発行と「第2巻」(1984)の編集

(5) グループ活動

- i) 応用熱測定研究グループ(主査: 小沢丈夫)
会誌「熱測定」Vol.11, No.3に「応用熱測定小特集」を掲載
- ii) BCT(Bulletin of Chemical Thermodynamics)情報収集作業グループ(主査: 菅 宏)
- iii) IUPAC Commission M.25
“Working Party「Thermal Properties of Polymers」”(主査: 三田 達)ポリスチレンのDSCによる共同測定→59.4月に測定データを報告した。

(6) 国際協力

- i) 国際学術団体(IUPAC, ICTA, CODATA)および各国熱測定学会との協力
- ii) 国際協力担当委員
IUPAC : 菅 宏(阪大理)
ICTA : 斎藤安俊(東工大材研)
CODATA: 山内 繁(東大工)

(7) 学協会登録

日本学術会議会員の選出制度の改正に伴い, 新しく規定された学術会議への学協会登録を行った。

2. 昭和 59 年度収支決算 (58. 10. 1～59. 9. 30)

科 目	決算額(円)	予算額(円)
収 入	6,412,258	5,308,000
会 費 収 入	3,252,000	3,311,000
正 会 員	1,932,000	1,971,000
維 持 会 員	1,320,000	1,340,000
事 業 収 入	3,078,250	1,930,000
会 誌 収 入	1,279,340	1,150,000
討 論 会 収 入	265,807	50,000
講 習 会 収 入	1,533,103	730,000
雑 収 入	82,008	67,000
収 出	6,197,593	5,840,000
事 業 費	3,549,015	3,105,000
会 誌 発 行 費	3,332,615	2,845,000
討 論 会 (19 回)	50,000	50,000
討 論 会 準 備 金 (20 回)	100,000	100,000
講 習 会	50,000	50,000
研 究 グ ル ー プ	16,400	30,000
講 演 会	0	30,000
管 理 費	2,648,578	2,735,000
会 議 費	120,710	130,000
交 通 費	515,510	565,000
事 務 局 費	1,660,000	1,660,000
通 信 費	162,910	170,000
消 耗 品 費	107,250	150,000
雑 費	82,198	60,000
差 引 残 高	214,665	△ 532,000
前 期 繰 越 剰 余 金	2,334,488	
次 期 繰 越 剰 余 金	2,549,153	

現 金	55,398
普 通 預 金	1,266,080
定 期 預 金	1,000,000
振 替 貯 金	227,675
合 計	2,549,153

○熱測定特別基金 500,000 円

3. 昭和 60 年度役員

会 長 土 屋 亮 吉

(金沢大学名誉教授, 金沢女短大)

委 員 安 芸 初 美 (福岡大薬)

網 田 佳代子 (兵庫工試)

市 橋 正 彦 (真空理工)

大 島 民 夫 (東北大工)

冲 野 孝 之 (島 津)

小 國 正 晴 (阪大理)

古 賀 邦 正 (サントリー)

児 玉 孝 雄 (岡山大歯)

笹 本 忠 (東京高専)

佐 藤 太 一 (静岡大工)

柴 田 淳 (理 学)

須 納 瀬 司 (千葉工大電気)

田 川 博 章 (横国大環境研)

高 野 光 男 (阪大工)

辻 井 薫 (花王石鹸)

寺 本 芳 彦 (セイコー電子)

東 原 秀 和 (京大工)

十 時 稔 (東レリサーチ)

中 村 邦 雄 (神奈川工試)

中 村 哲 朗 (東工大工材研)

長 瀬 賢 三 (東北大教)

萩 原 清 市 (東京理工)

馬 場 義 博 (阪工大)

深 田 はるみ (阪府大農)

占 市 隆三郎 (北大工)

前 川 尚 (北大理)

松 井 恒 雄 (名大工)

松 下 和 正 (長岡技科大)

山 田 和 廣 (大分医大)

山 本 恵 司 (千葉大薬)

横 川 晴 美 (化技研)

脇 原 将 孝 (東工大工)

幹 事 板 垣 乙朱生 (東北大選研) (会計)

崎 山 稔 (阪大理) (編集)

柴 崎 芳 夫 (埼玉大理) (庶務)

堤 和 男 (豊橋技科大) (会計)

昌 山 立 子 (織高研) (企画)

水 谷 惟 恭 (東工大工) (企画)

山 内 繁 (東大工) (企画)

横 川 晴 美 (化技研) (庶務)

会計監査 大 塚 良 平 (早大理工)

編集委員 (委員長) 崎 山 稔 (阪大理)

稲 場 秀 明 (名大工)

児 玉 美智子 (関学大理)

高 木 定 夫 (近畿大理工)

高 橋 克 忠 (阪府大農)

十 時 稔 (東レリサーチ)

村 上 幸 夫 (阪市大理)

(地域編集委員)

板 垣 乙朱生 (東北大選研)

小 沢 丈 夫 (電総研)

草 野 一 仁 (宮崎大工)

斎 藤 安 俊 (東工大工材研)

丸 田 道 男 (島 津)

横 川 敏 雄 (北大理)

4. 会則の改正

現	改 正
第2章第4条 Japanese Calorimetry Conference	Japanese Conference on Calorimetry and Thermal Analysis
第6章第26条 編集幹事を選出する	編集幹事, 企画幹事を選出 する <u>新しく追加</u> 細則1・4 企画幹事は, 本 会の主催する行 事の企画立案に あたる。

5. 昭和60年度事業計画 (59. 10. 1~60. 9. 30)

(1) 集会関係

- i) 委員会1回(59.11.14, 阪工大), 幹事会4回(阪工大1回, 東京3回), 役付幹事会1回(東京), 編集委員会5回(阪工大1回, 大阪4回), 応用熱測定グループ会合1回(阪工大)熱力学データベース作業グループ会合3回(東京)

ii) 熱測定講習会

- a) 準備委員会1回(企画担当幹事, 東京)
b) 第11回熱測定講習会(春, 大阪府商工会館)
c) 第12回熱測定講習会(秋, 機械振興会館)

iii) 熱測定討論会

- a) 第20回記念熱測定討論会(59.11.13~16, 阪工大記念講堂)シンポジウム「Development of Microcalorimetry」
b) 第21回熱測定討論会運営委員会1回
c) 第21回熱測定討論会(60. 9. 25~27, 北大, 運営委員長: 石井忠雄(北大工)ミニシンポジウム「高温熱化学」)

iv) 第11回通常総会(59. 11. 14, 阪工大)

v) 第12回通常総会(60. 9. 26, 北大)

(2) 共催関係

- 共催: 第7回溶液化学シンポジウム
(59. 11. 26~27, 和光)
: 日本結晶学会59年度年会
(59. 11. 13~15, 京都)
: 第12回高温化学問題研究会

(59. 12. 8, 大阪)

協賛: 第5回熱物性シンポジウム

(59. 10. 29~31, 神戸)

(3) 出版関係

- i) 会誌「熱測定」の発行(Vol. 11, No. 4, Vol. 12, No. 1~No. 3) 850部
ii) 「熱測定の進歩」第2巻の発行と第3巻の編集
iii) 会員名簿の発行

(4) グループ活動

- i) 応用熱測定研究グループ
(主査: 小沢丈夫)
ii) BCT情報収集作業グループ
(主査: 菅 宏)
iii) 熱力学データベース作業グループ
(主査: 山内 繁)

前年度に準ず

(5) 国際協力

前年度に準ず

6. 昭和60年度収支予算 (59. 10. 1~60. 9. 30)

科 目	予算額(円)
収 入	6,415,000
会 費 収 入	3,345,000
正 会 員	2,025,000
維 持 会 員	1,320,000
事 業 収 入	2,990,000
会 誌 収 入	1,230,000
討 論 会 収 入	330,000
講 習 会 収 入	1,430,000
雑 収 入	80,000
支 出	6,615,000
事 業 費	3,790,000
会 誌 発 行 費	3,340,000
討 論 会 (21 回)	50,000
講 習 会	50,000
研 究 グ ル ー プ	30,000
講 演 会	20,000
名 簿 作 成 費	300,000
管 理 費	2,825,000
会 議 費	135,000
交 通 費	530,000
事 務 局 費	1,750,000
通 信 費	220,000
消 耗 品 費	130,000
雑 費	60,000
差 引 残 高	△ 200,000